

**方向** だれもが住み慣れた地域社会のなかで、そのひとらしい幸せな日常生活が健やかに送れるよう、保健・医療・福祉などくらしの基盤となるサービスや支援ネットワークが充実しているまちの実現をめざす。

**評価**  
C 客観指標評価は良好である。特別養護老人ホームの利用者数は、サービス見込み量未満であったが、介護保険における居宅介護支援利用者数及びデイサービス利用者数などは見込み量以上であった。また、ファミリーサポート事業が発足し、見込みを上回る登録者があった。市民満足度評価はやや低い。特に地域で支えあう仕組みに対する評価が低い。これら客観指標評価と市民満足度評価とを総合的に勘案し、総合評価をCとする。

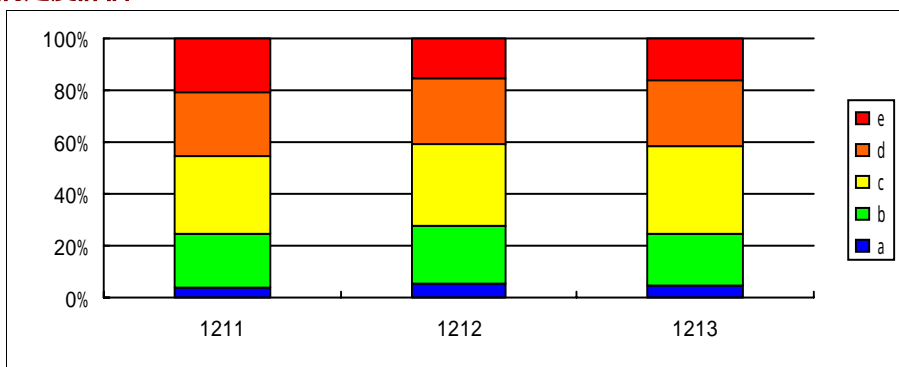
**この政策を実現するための施策とその総合評価**

施策名	住み慣れた地域のなかで支え合い安心してくらすためのしくみづくり	評価:
1211	地域社会での相互支援のしくみを再構築するとともに、福祉ボランティアの活動を支援し、地域社会全体で支援の必要なひとの生活を支える社会を構築する。	C
概要		
施策名	高齢者とその家族の生活を支えるサービスの充実	評価:
1212	高齢者とその家族が安心して生活できるよう、多様なサービスを提供する。	B
概要		
施策名	障害のあるひととその家族を支えるサービスの充実	評価:
1213	障害のあるひととその家族が安心して生活できるよう、多様なサービスを提供する。	C
概要		

**主な客観指標の現在値と評価(アウトカム指標での評価)**

1211 (準)ファミリーサポートの登録者数(人)	857	A'
1212 (準)健康すこやか学級の登録者数(人)	4687	B'
1212 (準)デイサービス利用者数(回/週)	14473	A'
1212 (準)介護保険における居宅介護支援利用者数(人)	27009	A'
1212 (準)特別養護老人ホームの利用者数(人)	3434	C'

**市民満足度評価**



- 1211 万が一のことがあっても地域で支えあう仕組みがあり、安心である。 D
- 1212 高齢者とその家族を支えるサービスが充実していると思う。 C
- 1213 障害のあるひとやその家族を支えるサービスが充実していると思う。 C